



平成 23 年 11 月 4 日

各 位

会社名 株式会社 ニ コ ン

代表者 取締役社長 木村 眞琴

(コード番号 7731 東証第 1 部)

問合せ先 広報・IR部ベネラルマネジャー 羽鳥 正之

(電話番号 03-3216-1032)

タイの洪水被害に関するお知らせ（第 3 報）

タイ中部アユタヤ県のロジャナ工業団地にある当社連結子会社であるニコンタイランド社 [Nikon (Thailand) Co., Ltd.] の浸水被害について、現時点での情報を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 被害の状況について

すべての建物において 1 階部分が浸水被害を受けており、操業は 10 月 6 日より停止しています。人的な被害の報告はありません。なお水位は、ニコンタイランド社があるロジャナ工業団地の発表として、工業団地の計測ポイントにおいてピーク時より約 40cm 低下しています。

2. 業績への影響について

現時点で予測可能な範囲での今回の洪水による平成 24 年 3 月期連結業績へのマイナスの影響は、売上高 650 億円、営業利益 250 億円を見込んでおり、本日 15 時発表の平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算における通期連結業績予想に織り込んでいます。

3. 今後について

当社では社長を本部長とする緊急対策本部のもと支援体制を構築し一日も早い復旧に努めるとともに、生産設備の新規調達やニコングループ全体での生産体制の見直しなどにより、生産再開に向けてあらゆる対応を開始しています。なお、工業団地の排水に関して、10 月 31 日にロジャナ工業団地当局より早ければ 11 月上旬から排水作業を開始し、11 月中に終了するとの説明がありました。当社では 2011 年 12 月よりニコングループの生産拠点およびタイ国内の協力工場での代替生産を順次開始するとともに、2012 年 1 月にはニコンタイランド社の操業を一部再開し、2012 年 3 月末にはデジタル一眼レフカメラと交換レンズを通常の生産量に戻す計画です。

製品供給等でお客様には多大なご迷惑ご心配をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

以上